

平成22年度 西部地域療育センター 療育講座

療育講座（有料：参加者おひとりにつき1000円）



A：全体保護者教室 外来・通園を問わず西部センターを利用されるすべての方が対象です

No.	テーマ	対象	内容	予定講師	開講日	申込期間	担当
A-1	大人への道すじと今 ～肢体不自由児の子育てを経験した保護者のお話～	外来通園を問わず西部センターを利用している方すべて	一般企業・作業所・地域活動ホームで就労・通所されている19～23歳の方の保護者3名の方にお話していただきます。子育てを振り返っての色々なお話しをお聞きしたいと思います。	先輩の保護者 (3名)	10月18日(月)	7/1～10/8	藤井
A-2	心の健康診断 ～子育てにおけるイライラ～		日頃イライラしたり気分が晴れずに悩んでいる親御さん向けの実践講座です。イライラしたとき、皆さんはどうしていますか？心の健康状態をチェックするとともに、イライラしたときの対処法について話し合ってみましょう。	岩佐光章 (発達精神科医師)	1月18日(火)	10/1～1/11	五十嵐

B：外来保護者教室 西部センターの外来を利用される方が対象です

<障害について>

B-1	子育ての「？」をひも解くキーワード ～発達障害の基礎知識～	発達障害：幼児期全般	発達障害は最近、一般的にも随分知られる言葉になってきました。しかし、いざ勉強しようとするとその範囲が広く途中で挫折したり、誤解して理解してしまうなど、混乱があるのも事実です。みなさまがこれから発達障害について学んでいく上での土台となる知識を得られるようお話ししていきます。	岩佐光章 (発達精神科医師)	9月21日(火)	6/1～9/14	藤原
B-2	すこし未来を想像してみよう ～高機能広汎性発達障害の基礎知識～	知的な遅れのない発達障害	高機能自閉症って何？アスペルガー症候群とは？そんな疑問にお答えしていきます。本講座の目標は、彼らの特徴を理解し子育てに彼らの持ち味を生かしていくことです。その際に、ちょっと未来を見通しておく、今すべきことが見えてくることでしょうか。実際の話を変えつつ、そのような視点をもつためのポイントをお話ししたいと思います。	今井美保 (発達精神科医師)	11月26日(金)	8/2～11/19	秋元
B-3	僕が動いてしまう理由 ～ADHDの基礎知識～	発達障害：学齢期	注意欠如／多動性障害（ADHD）の基礎的知識について、解説します。また、ADHDの特徴をもつ子どもたちへの接し方、育て方のポイントについてお話しします。	本田秀夫 (発達精神科医師)	7月7日(水)	4/1～6/30	三輪

<対応について>

B-4	ことばの根っこを育てよう	幼児期全般	低年齢（2歳から4歳くらいまで）のお子さんの保護者の方が対象です。ことばの発達とコミュニケーションの捉え方についてお話しします。お子さんとの関わり方のポイントややりとりの広げ方について、一緒に考えましょう。	秋元淳子 (言語聴覚士)	10月8日(金)	7/1～10/1	五味
B-5	子どもの行動には意味がある ～接し方を考える時に～	発達障害：幼児期	低年齢（2歳から4歳くらいまで）の広汎性発達障害のお子さんの特徴や育て方についてお話しします。日ごろ、なぜこのように行動するのだろうか？どうしたらいいのだろうか？とお子さんの行動「？」をお持ちの保護者の方と一緒に考えていきたいと思えます。	藤原明子 (臨床心理士)	9月28日(火)	6/1～9/21	横田
B-6	食べる力を育てよう	運動障害：乳幼児期	離乳食の進め方や食べ方に心配のある乳幼児期のお子さんの保護者の方が対象です。口腔機能の発達とそれに合わせた対応について実技を交えてお話しします。	安村郁未 (PT) 山崎雅美 (OT)	6月29日(火)	4/1～6/22	澤山

平成22年度 療育講座

B-7	ポイントは育児に ～運動障害のあるお子さんへの対応～	運動障害：乳幼児期	子育ての中で疑問や不安に感じていることは何ですか？医師・PT・OTから運動障害の基本のお話しをします。その上で関り方のポイントを一緒に考えましょう。	小池純子(小科医師) 藤井優子 (PT) 山崎雅美 (OT)	11月30日 (火)	8/2 ~ 11/22	伊東
-----	-------------------------------	-----------	--	--------------------------------------	------------	-------------	----

<集団の利用について>

B-8	幼児期の集団選びのポイント ～発達心配なお子さんの場合～	幼児期全般	幼児期を過ごす集団ってどんなところがあるのでしょうか？また何をポイントに選んだらよいのでしょうか？幼稚園、保育園、通園施設など、それぞれの集団や利用できる制度について説明します。集団選びのヒントにしていだければと思っています。	澤野麻衣 (SW)	9月9日 (木)	6/1 ~ 9/2	河合
B-9	就学に向けて ～知的に遅れのないお子さんの場合～	知的な遅れのない発達障害：年長児	高機能自閉症・アスペルガー症候群など、知的には遅れのない発達障害のお子さんは、その特徴を周囲からは理解されにくく、就学にあたって友人関係や情緒の側面など、学習面以外のことを配慮する必要があります。学校の現状をお伝えしつつ、就学を考えるポイントについてお話しします。	高橋靖子 (SW) 白馬智美 (臨床心理士)	6月21日 (月)	4/1 ~ 6/14	井上

<ご質問に答えて>

B-10	学齢期：何でもQ&A ～小学生になって気になっていること～	発達障害：学齢期	小学校期、心も体も共に成長著しい時期に、起こってくるさまざまな悩み、疑問について医師、心理、ソーシャルワーカーがそれぞれの立場でみなさんと共に考えお答する講座です。事前のご質問を募集します。	岩佐 (発達精神科医師) 小平 (SW) 白馬 (臨床心理士)	10月20日 (水)	7/1 ~ 10/13	五十嵐
------	----------------------------------	----------	---	---------------------------------------	------------	-------------	-----



療育講座 申込用紙

提出用

講座番号： _____ タイトル： _____

お子さんのお名前： _____ 生年月日 (学年)： _____ 年 月 日 ()

予約券番号 (オレンジのカード7桁の数字です)： _____

参加される方のお名前 (続柄)： _____ ()

連絡先の電話番号： _____

お子さんが利用されたグループ (全てに○をつけて下さい)：

通園 (第1 ・ 第2) たまご、ぱんだ、さくらんぼ広場、つぼみ、その他 ()

切り取り線

療育講座 申込用紙 (控)

ご家庭用

講座番号： _____ タイトル： _____ 担当者 ()

日時：平成 _____ 年 月 日 (_____ 曜日) 午前10:00~12:00 (受付開始9:30)

料金：参加お一人につき1000円 (お二人参加の場合2000円となります)

*つり銭のないようにお持ち下さい

場所：横浜市西部地域療育センター 地下会議室

お申し込み方法

- ・どの講座も申込用紙は同じです。必ずご希望の講座番号をご記入下さい
- ・1講座につき、おひとり1枚 (ご夫婦でご参加の方は2枚) ご記入ください。申込用紙は、2階受付横の申込み入れに提出するか、各講座担当宛に郵送してください。各講座ごとに申込期間があります、ご確認のうえお申込みください。電話やファクシミリでの申込みはお受けしておりません。
- ・定員を超えた場合、先着順となります。郵送の場合は消印の日を申し込み日とさせていただきます、定員になり次第締め切らせていただきます。やむを得ずお断りさせていただく場合はこちらからご連絡させていただきます。西部センターから連絡のない場合は参加可能です。

参加にあたってのお願い

- ・当日はお子様やご兄弟の保育はありませんのでご了承ください。
- ・欠席される場合は事前に各講座の担当者まで、ご連絡ください。
- ・当センターの駐車場は狭いため、お車でのご来場はお控えください。公共交通機関を御利用ください。

お問合せ・郵送先

〒240-0035横浜市保土ヶ谷区今井町743-2 横浜市西部地域療育センター 各講座担当

TEL 045 (353) 6933